

令和5年5月19日

教職員 各位

大学教育センター

センター長 鶴田 泰人

令和5年度第1回FD研修「令和4年度教育振興助成金活用教育研究報告会」開催の  
ご案内

本学では毎年、大学教育の質的な向上などを目的としたFD・SD活動を実施しています。大学教育センター運営委員会において、本年度第1回目のFD研修「令和4年度教育振興助成金活用教育研究報告会」を下記の通り実施することとなりました。つきましては、教職員の皆様方には、ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

記

実施日時：令和5年6月21日(水) 全学教授会終了後

実施場所：大学会館3階 ICT 教室 CLAFIT

研修時間：発表開始後1時間

研修題目：「令和4年度教育振興助成金活用教育研究報告会」

発表形式：ポスター発表、その他

以上

# 令和5年度 第1回FD・SD研修 「令和4年度教育振興助成金活用教育研究報告会」発表者一覧

## 1. 特色ある教育方法開発助成

No	研究者名 (代表者)	学科	研 究 テ ー マ
1	高野 裕太 (安藤 孟梓) (日下部典子)	心理	公認心理師を目指す大学院生が「心の健康に関する正しい情報を発信する」枠組みの提供
2	渡邊 正知 他3名	薬	持続可能なICT活用教育の実践
	(1) (渡邊 正知)	薬	1. 休校時における遠隔授業の実施による継続的な学び 2. 感染レベルに依存しない対面による試験の実施
	(2) (内田 博志)	機械	1. 授業コンテンツの全面事前公開による学習深度の向上 2. レポート課題へのフィードバックによる学習サポート
	(3) (内垣戸貴之)	メディア ・映像	対面・遠隔に左右されない協働学修場面の設計
	(4) (記谷 康之)	大学教育 センター	授業形式(対面・非対面)に依らないオンライン形式の試験方法の検討
3	Suzuki Heather Anne	大学教育 センター	Not letting them fall behind
4	宮崎 由樹	心理	卒業研究での国際比較研究実施に向けた国外のクラウドソーシングサービス利用可能性の検討とその利用マニュアルの作成
5	Driussi Cordelia	大学教育 センター	芸術を基盤とした生徒の効力感の測定

## 2. 学生の参加する社会連携活動助成

No	研究者名 (代表者)	学科	研 究 テ ー マ
1	伍賀 正典	スマート システム	学生ベンチャー促進のための社会連携活動強化
2	佐々木 伸子	建築	びんご建築女子による子ども建築模型教室の活動基盤の構築
3	大杉 朱美	心理	サイバー防犯ボランティア活動の充実と啓発活動における発信力の強化
4	濱本 有希	心理	地域安全マップの指導員育成の効率化